

防火対象物一時使用届出書

年 月 日

東京消防庁
消防署長 殿届出者
住 所
電話 ()
氏 名

下記のとおり、防火対象物又はその部分を一時的に使用したいので、火災予防条例第56条の 3 第 1 項の規定に基づき届け出ます。

記

防火対象物の概要	建 物	所 在 地				
		名 称				
		構 造	☐ 耐火 ☐ 準耐火 (☐ イ・ ☐ ロ - 1・ ☐ ロ - 2) ☐ 防火 ☐ 木造 ☐ その他 ()			
		階 層	地上 階 ・ 地下 階			
		面 積	建築面積	m ²	延べ面積	m ²
		用 途	() 項 ()			
	事 業 所	名 称	電話 ()			
		事業所のある階	階			
		床 面 積	m ²			
		用 途	() 項 ()			
一 時 使 用 概 要	一時使用時の名称					
	一時使用時の用途	() 項 ()				
	使 用 部 分	階	床面積	m ²		
	使 用 期 間	年 月 日から	年 月 日まで			
設 計 者		担当 電話 ()				
施 工 者		担当 電話 ()				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄			

- 備考
- 届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
 - 同一敷地内に管理権原が同一である 2 以上の防火対象物がある場合は、主要防火対象物のみ本届出書とし、他は防火対象物の概要欄を別紙として防火対象物ごとに作成し、添付することができる。
 - 事業所欄は、事業所に関する届出の場合に記入すること。
 - 防火安全技術講習修了者が本届出書の内容について消防関係法令に適合しているかどうかを調査した場合は、修了証の写しを添付すること。
 - 石油機器技術管理講習修了者が地震動等により作動する安全装置を設けることとされている設備又は器具を設置（変更）する場合は、修了証の写しを添付すること。
 - ※欄には、記入しないこと。